

米国連邦通信委員会 (FCC) 宣言

この装置は、FCC 規制の Part 15 に準拠しています。操作は次の 2つの条件に従う必要があります：

- (1) この装置は有害な干渉を引き起こすことはほとんどありません。
- (2) このデバイスを使用するには、望まざる動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

この装置はテスト済みであり、FCC 規制の Part 15 に準ずる Class B デジタルサービスの制限に準拠しています。これらの制限は、住宅に設置する際に有害な干渉に対する適切な保護を提供するように設計されています。この装置を変更または修正を行うと、この機器を使用するユーザーの権限が無効になる場合があります。この装置は高周波エネルギーを生成、使用して放射しています。指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置において干渉が発生しないことを保証するものではありません。この装置が装置の電源をオフ/オンにして確定することができるラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合、次のいずれかの方法で干渉を修正することを推奨します：

- ▶ 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- ▶ 機器と受信機の間隔を広げる。
- ▶ 受信機が接続されている回路と異なる回路のコンセントに機器を接続する。
- ▶ ディーラーまたは経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

規制遵守に責任のある当事者の明示的な承認なしに変更または修正を行うと、この機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

充電電池

充電電池の寿命を最大化する：

充電電池のアイコンは電池残量が最低レベルになると線が表示されます。録画中に電池残量が0%になるとカメラはファイルを保存し電源がオフになります。極寒地域では電池寿命は縮まります。そのような場所ではあたたかい場所で保管してください。高いフレーム数での撮影や解像度では電力消費量を増加させます。

USB互換ウォールまたはオートチャージャーを使用すると100%充電するための時間は約6時間です。

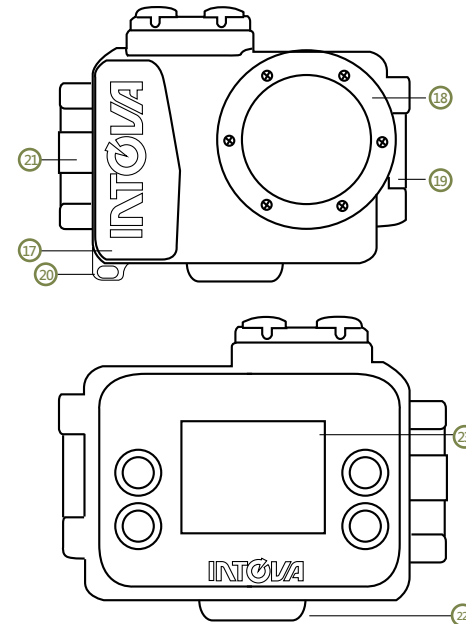
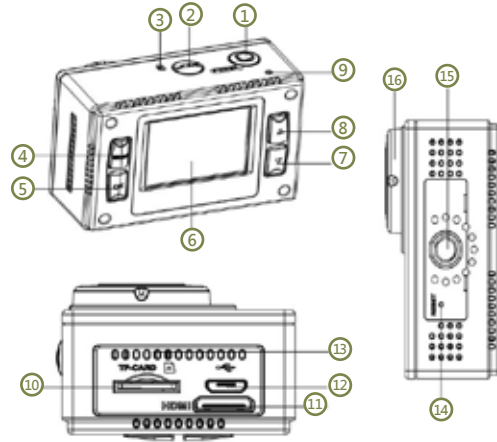
充電電池の保管と操作：

カメラは充電電池を含めて繊細な部品から構成されています。極端に寒い場所や暑い場所に放置しないでください。そのような場所では充電電池の寿命を一時的に縮め、カメラも正しく作動しない可能性があります。カメラ使用中に瞬間的に温度や湿度の変化があると、カメラ表面または内部に結露を生じることがあります。

バッテリーの処分

ほとんどの充電可能なリチウムイオン電池は危険ゴミとしては分類されていません。地方自治体の一般ゴミとして捨てることができます。自治体によってリサイクルの取り決めがあります。一般ゴミとして捨ててよいかあなたのお住いの地域の規定を確認してください。リチウムイオン充電電池の安全な処分のため、また、運搬中に発火しないように、金属製のパッケージ、マスキング、電気テープを外してください。

爆発の恐れがありますので絶対に火の中に捨てないでください。



ハウジングのメンテナンス

使用後ハウジングを冷水で洗い流してください。毎回の使用前にOリングを確認してください。ゴミがある場合に水漏れの原因になります。Oリングが変形しないよう、ハウジングを少し開いた状態で涼しく乾燥した場所に保管してください。

使用前の注意事項

- ▶ 使用する前に、最適な状態と長持ちするように、正しい使い方を確認してください。
- ▶ 直射日光の元にカメラを置くこと、特にレンズを置くことは絶対におやめください。直射日光下での長期間の放置はイメージセンサーを傷つける可能性があります。
- ▶ 涼しく、乾燥した場所で保管してください。
- ▶ 操作性を維持するためにも、バッテリーは保管中でも定期的に充電してください。完全に放電された状態が続くと電池の能力が失われる場合があります。
- ▶ 乾燥した柔らかい布でレンズのまわりを清潔に保ってください。
- ▶ はじめてお使いになる前にメモリーカードのフォーマットを行ってください。
- ▶ 他のデバイスでお使いのメモリーカードをこのカメラで使用すると故障の原因になりますのでおやめください。

カメラ

1. 電源/シャッターボタン
2. モード/メニュー選択
3. マイク
4. エンター/EXITメニューボタン
5. OKボタン
6. 1.5フィートTFT LCD スクリーン
7. DOWNボタン/ワンタッチLCDボタン
8. UPボタン/ポーズ ビデオ
9. インジケータ-LED
10. Micro SDカードポート
11. ミニHDMI TV アウトポート
12. Micro USBポート
13. スピーカー
14. リセット
15. 三脚マウント
16. レンズ

防水ハウジング

17. グリップ
18. レンズポート
19. ヒンジ
20. ストラップ
21. ロック
22. 三脚
23. 背面ドア

困ったことはありませんか？

なんでもサポートいたします。



ホームページをご覧ください。

www.intova.com



Eメールカスタマーサポート

info@intova.net



カスタマーサポートにお電話ください。

(425) 285-1111

DESIGNED IN HAWAII, MADE IN CHINA BY
Industrial Revolution, Inc.
Seattle, WA | (888) 297-6062

警告：カメラを落とす、分解する、開ける、潰す、折る、変形する、刺す、切り裂く、電子レンジに入れる、燃やす、ペンキを塗る、などの行為はご遠慮ください。バッテリーの挿入部分に異物を入れないでください。カメラやバッテリーが割れていたり、穴が開いたり、水によって破損している場合は使用しないでください。バッテリーを分解したり穴をあけたりすると爆発、もしくは燃え上がる場合があります。

期限付き保証：お客様が製品を購入された日から1年間は、その材料や製造に欠陥がないことを保証します。保証は、間違った使用による事故、不適切な使用、改造などによる損害は無効となります。詳細、制限などについてはwww.intova.comをご覧ください。

はじめに

ハウジングの取り外し/取り換え

ハウジングの解除: OPENと書かれているハウジングのロックを外し、留め具をハウジングの背面から外してください。背面のドアに真空シールがある場合、親指で押してください。

ハウジングのロック: 背面のドアを開め、ロックを開めてください。

充電

使用前の充電のためにカメラをハウジングから取り出してください。

カメラをコンピューターまたは付属のUSBケーブルを使って他のUSB充電アダプターに接続してください。カメラの電源がオンになっている時は電源ボタンを押しオフしてください。

充電中には赤色のLEDライトが光ります。充電が完了した場合は消えます。

充電中はコンピューターが電源に接続されていることを確認してください。LEDが光らない時は他のUSBポートをご使用ください。

カメラは完全に充電されておりません。フル充電状態で使用しなければカメラやバッテリーに損害は起こりません。詳細はバッテリーをご覧ください。

Micro SDカードの使用

DUBカメラは32GBまでのMicro SDメモリーカードと互換性があります(別売)。イントパは最大限の保証のため、イントパメモリーカードの使用を推奨します。

Micro SDカードの挿入: ラベルがカメラの前面に向く向きでメモリーカードをスライドして入れてください。完全に入れられるとカードはしっかりとままります。

注意: ご使用前にカードのフォーマットをしてください。

Micro SDカードの取り出し: メモリーカードをカメラの奥に向かって軽く押してください。パネによって取り出すのに十分な位置にカードが出てきます。

注意: カメラにメモリーは内蔵されておりませんのでメモリーカードが必要とされておりません。メモリーカードを扱う際は十分ご注意ください。液体、ほこり、破片などを避けてください。カードの挿入、取り出しの前には電源をオフにしてください。ガイドラインに従い、使用可能な範囲の温度下でご使用ください。

電源オン/オフ

電源オン: 電源ボタンを3秒間長押ししてください。スクリーンが立ち上がり、ビデオモードになります。

電源オフ: 電源ボタンを3秒間長押しするとカメラの電源がオフになります。

モード選択

カメラは写真、ビデオ、再生モードの3つのモードでできています。初期設定ではビデオモードになっています。

アラート&重要なメッセージ

SDカードがない場合:

カメラにメモリーカードがありません。Micro SDカードは動画撮影、写真撮影、画像の再生に必要です。Micro SDカードを挿入すればこのメッセージは消えます。

操作表示:

カメラの上部と前面にあるLEDライトは電源がオンになっている状態、画像をダウンロードするためにコンピューターと接続されている時に光ります。動画撮影時には光が点滅します。

充電器の表示:

カメラ上部にあるLEDライトはカメラが充電時に赤く光ります。

設定変更のためのナビゲーションメニュー

モード選択のための設定:

- » カメラが求められているモードに選択されているか確認してください。
- » メニュー選択画面を開くためにMENUボタンを押してください。
- » ビデオモード、写真モード、設定メニューを選択するためにMODEボタンを押してください。
- » 選択した項目でよければOKボタンを押してください。
- » メニューの項目選択にUP/DOWNボタンを使ってください(追加の選択のためにはUP/DOWNボタンを長押ししてください)。
- » サブメニューに入るためにはOKボタンを押してください。
- » 設定のオプションを選択するためにはUP/DOWNボタンを使ってください(追加の選択のためにはUP/DOWNボタンを長押ししてください)。
- » サブメニューで選択した項目でよければOKボタンを押してください。
- » 戻るためにはMENUボタンを押してください。

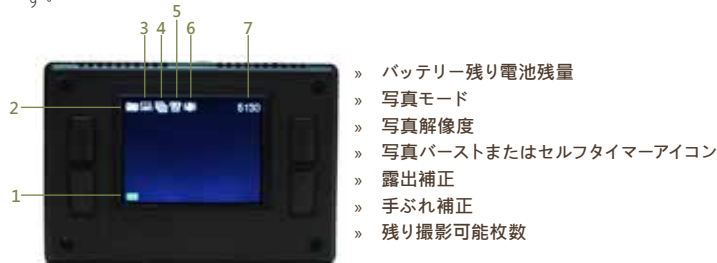
動画撮影画面

お使いのDUBカメラは以下のようなモードや設定に関する情報を表示します。



写真撮影画面

お使いのDUBカメラは以下のようなモードや設定に関する情報を表示します。



再生選択画面

お使いのDUBカメラは以下のような情報を表示します。



動画再生画面

お使いのDUBカメラは以下のような情報を表示します。



写真再生画面

お使いのDUBカメラは以下のような情報を表示します。



コンピューターへのファイル転送

DUBカメラはプラグアンドプレイ方式を採用しています。カメラの電源がオフになっていることをご確認ください。USBケーブルでカメラがコンピューターに接続されていることをご確認ください。カメラの電源が入り、MSDC(ダウンロード)モードになります。

警告: カメラを落とす、分解する、開ける、潰す、折る、変形する、刺す、切り裂く、電子レンズに入れる、燃やす、ペンキを塗る、などの行為はご遠慮ください。バッテリーの挿入部分に異物を入れないでください。カメラやバッテリーが割れていたり、穴が開いたり、水によって破損している場合は使用しないでください。バッテリーを分解したり穴をあけると爆発、もしくは燃え上がる場合があります。